

ベトンテック(エヴァタイム)


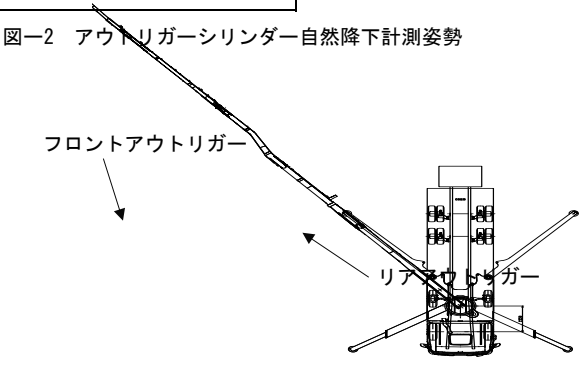
適用範囲		モデル名			ECP38RZJ1	
		主仕様	吸吐弁形式	-		
			最大吐出量	m ³ /h	150(108)	
			最大吐出圧力	Mpa	8.7(13)	
			アーム最大地上高	m		
適用号機						
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min	36		
		ローター回転数	回/min			
カクハツウチ 攪拌装置	カクハツウチ 攪拌装置	(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)		
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(1750±50)		
作業装置	シリンダー 自然降下量	(作動油温度)	(°C)	(50±10)		
		回転速度	min ⁻¹	±		
		チェーンのたわみ	mm			
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)		
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(1750±50)		
	ブーム装置	ブームシリンダー 作動時間	(作動油温度)	(°C)	(50±10)	
			ブーム(1)シリンダー	mm	1.5mm	
			ブーム(2)シリンダー	mm	1.5mm	
			ブーム(3)シリンダー	mm	1.5mm	
			ブーム(4)シリンダー	mm	1.5mm	
洗浄装置	水ポンプ (配管洗浄用) 空圧機	ブーム(5)シリンダー	mm	1.5mm		
		(測定時間)	(min)	10		
		(作動計測条件)		()		
		(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 1]		
		ブーム(1)	伸び	sec	53sec ± 15%	
			縮み	sec	53sec ± 15%	
		ブーム(2)	伸び	sec	83sec ± 15%	
			縮み	sec	83sec ± 15%	
		ブーム(3)	伸び	sec	74sec ± 15%	
			縮み	sec	74sec ± 15%	
特記事項	空圧機	ブーム(4)	伸び	sec	69sec ± 15%	
			縮み	sec	69sec ± 15%	
		ブーム(5)	伸び	sec	43sec ± 15%	
			縮み	sec	43sec ± 15%	
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)		
(作動油温度)	(°C)	(50±10)				
(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No.3]				
水ポンプ (配管洗浄用) 空圧機	吐出圧力	油圧	Mpa			
		水圧	Mpa			
		飛距離	m			
		吐出圧力	MPa	3		
(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)				
(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(1750±50)				
(作動油温度)	(°C)	(50±10)				

☆印：新車基準値を表す(参考値)

適用範囲		モデル名			ECP38RZJ1	
		主仕様	吸吐弁形式	-		
			最大吐出量	m ³ /h	150(108)	
			最大吐出圧力	Mpa	8.7(13)	
			アーム最大地上高	m		
適用号機						
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
油圧装置	☆ 油圧機器 セット圧	主油ポンプ油圧	MPa	35±2		
		弁シリンダー油圧	MPa	38±2		
車体・安全装置	☆ 旋回ベアリング 取付ボルトの締め付けトルク	攪拌モータ油圧	MPa	19±1		
		ブーム油圧	MPa	38±2		
特記事項	☆ 旋回ベアリング 取付ボルトの締め付けトルク	ACCガス封入圧力	MPa	9±0.5		
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)		
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(1750±50)		
		(作動油温度)	(°C)	(50±10)		
		外輪取付けボルトの締め付けトルク	N・m	966		
		内輪取付けボルトの締め付けトルク	N・m	966		
		旋回ボルトの交換基準	年			
		☆ 旋回作動速度	旋回速度	sec	210 ± 15%	
			(旋回作動角度)	(度)	-360	
			(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(2660)	
	(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(1750±50)			
	(作動油温度)	(°C)	(50±10)			
☆ アウトリガー	シリンダー 自然伸縮量	各垂直シリンダー	mm	1		
		(測定時間)	(min)	10		
☆ アウトリガー	シリンダー 自然伸縮量	(作業装置姿勢)	[図面No.]	() [図面No.2]		

☆印：新車基準値を表す(参考値)

ベントテック(エヴァダイム)

項目	測定方法	計測姿勢
ブームシリンダー 自然降下	アウトリガーを最大に張り出し、ブームをまっすぐに伸ばした状態で保持する。各ブームシリンダーにダイヤルゲージを取り付け、10分間の自然降下量を計測する。ブーム先端に荷重は加えない。	 <p>図-1 ブームシリンダー自然降下計測姿勢</p>
アウトリガーシリンダー 自然降下	ブームを水平に伸ばし、測定対象のアウトリガーの真上に置く、アウトリガーにダイヤルゲージを取り付け、10分間の自然降下量を計測する	 <p>図-2 アウトリガーシリンダー自然降下計測姿勢</p>

項目	測定方法	計測姿勢
ブーム旋回 作動速度	アウトリガーを最大に張り出し、各ブームシリンダーの全ストロークの作動時間をストップウォッチで計測する	<p>図-2 ブーム作動速度測定姿勢</p> 